

平成 2 8 年度 宮の原小学校 学校評価書

1 教育目標（目指す児童像含む）

基本目標 豊かな人間性を持ち、主体的・創造的に生きていくことができる健康でたくましい子どもの育成
 ・目指す児童像 「本気で学ぶ」「元気に遊ぶ」「正しく生きる」「喜んで働く」

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

本校教育の指標として「自立」「共生」「夢」「協働」を掲げ、指標に基づいた学校像を設定し、学校づくりに取り組む。
 ・学びのある学校…豊かな体験を通して、自信をもち自立した子どもを育む学びのある学校
 ・仲間のいる学校…友達と活動し、共に生きる喜びを感じる仲間のいる学校
 ・楽しい学校…夢の実現を目指して努力する子どもを支援する、楽しさのあふれる学校
 ・信頼される学校…家庭、地域と協働して子どもを育む、地域に開かれ信頼される学校

3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

- (1) 全教職員による目的の共有化，○J Tと主体的な取組の促進
- (2) 指導力向上のための研修の充実，行動規範の徹底と危機管理等に関する意識の向上
- (3) 知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を育む教育の実践
- (4) より地域に開かれた学校づくりと地域に根差した取組の推進
- (5) ○小中一貫教育の推進（地域学校園としての研究推進）

【一条地域学校園教育ビジョン】 基本をしっかり身に付け、地域に生きる子どもを育む一条地域学校園

4 今年度の重点目標（短期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

- 【学 校 運 営】・「宮小けやきプラン2016」の推進による特色ある教育活動の推進
 ○「小中一貫教育と地域学校園」としての取組の推進
- 【学 習 指 導】・学力向上アドバイザーによる指導・支援を踏まえた指導力向上のための研修の充実 読書活動の推進
 ・国語科における書くことを重視した授業の工夫
 ○「オープン研修」による一人一授業の実践や小中合同研修による「授業力の向上」
- 【児 童 生 徒 指 導】・「宮小キラリ賞」を活用した善行の奨励
 ・「宮小子どものきまり」を活用した規範意識の育成
 ・「宮小3つの約束」を活用した望ましい行動習慣の形成
 ○あいさつ運動の励行（地域学校園が連携した地域ぐるみのあいさつ運動を含む）
- 【健康（保険安全・食育）・体力】○体力づくりの推進（義務教育9年間を見通した各種検定表の活用等を含む）
 ○食育の充実（小中連携による「弁当の日」の実施等を含む）
 ・防災教育の推進

5 自己評価（評価項目のAは市共通，Bは学校独自を示す。）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所の下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入する。

項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評 価
学 校 運 営 の 状 況	A 1 学校は、活気があり、明るくいきいきとした雰囲気である。 【数値指標】全体アンケートの「私は、今の学校が好きです」⇒児童の肯定的回答 80%以上	・縦割り班活動等の充実や、児童会主体のあいさつ運動・いじめゼロ運動、スポーツ大会実施等を通して、主体的に「人とかわる力」を育てる。	-	【達成状況】 【次年度の方針】

<p>A 2 教職員は、組織の一員として熱心に教育に当たっている。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「教職員は協力し、教えるべきことを熱心に指導している」⇒保護者の肯定的回答 80%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の実態を把握し、課題と思われる点を共通理解しながら、全校体制で指導する。 ・必要に応じてケース会議を開き、児童の実態に即した指導体制を整える。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A 3 児童は、授業と生活のきまりやマナーを守り、秩序があり安全な学校生活をしている。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「児童は、授業と生活のきまりやマナーを守って生活している」⇒児童の肯定的回答 85%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業を通して、正しい言葉遣い(発言・発表・友達の呼び方等)を指導し徹底を図る。 ・「宮小こどものきまり」や「学びのマナー」を週目標に位置づけるなどして意識させ、発達段階に応じた指導を全職員で共通理解し、改善を図りながら継続的に取り組む等、指導の充実を図る。 ・「生活目標ふり返りカード」を活用することでさらに意識付けを図る。 ・「宮小3つの約束」を活用し望ましい行動習慣の形成に努めるとともに、「宮小キラリ賞」を設定し善行を奨励する。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A 4 教職員は、分かる授業や児童にきめ細やかな指導を行い、学力向上を図っている。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「先生方の授業は、分かりやすく、一人一人に丁寧に教えてくれる」⇒児童の肯定的回答 85%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・とちぎっ子学習状況調査や全国学力・学習状況調査の結果を十分検討し、児童の実態に即した内容や形態で指導を行う。 ・全校体制で、課題の明確な提示や分かりやすい発問・板書を工夫し、児童一人一人が分かる授業を目指す。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A 5 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「先生方は、いじめが許されないことを熱心に指導してくれる」⇒児童の肯定的回答 80%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめに関するアンケートや教育相談を有効に活用し、事実の把握に努めると共にいじめは許されない行為であることを徹底的に指導する。 ・いじめの訴えや情報を得た時には、迅速に事実確認を行う。事実が確認された時には、情報を共有し、組織で対応する。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

<p>A 6 日課、授業、学校行事などの教育課程は、適切に実施されている</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「学校の日課、授業、行事等は、適切に実施されている」⇒保護者の肯定的回答 80%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者・地域の方々の参加を得る行事等について、事前の調整を工夫し、丁寧な準備のもとに実施し、行事終了後は振り返りを行い、次年度への改善を図る。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A 7 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われ、開かれた学校づくりが進められている。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「学校は、学校便りや学校公開等で、積極的に情報を発信・提供している」⇒保護者の肯定的回答80%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回の学校公開や土曜授業を、学校を知ってもらう機会として効果的に実施する。 ・毎月、学校だより・学年だより等を発行するとともに、適宜ホームページを更新する。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A 8 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った地域の学校づくりが推進されている。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている」⇒保護者の肯定的回答80%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域コーディネーターを活用して、教育活動全般にわたり協力を得られる人材を増やしたり、学校園で協力して人材確保に努めたりする。 ・街の先生・地域の人材の参画を得た授業や、企業の出前講座等を積極的に行い、地域の教育力をさらに学校に取り入れていく。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A 9 校内は、学習にふさわしい環境となっている。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「学校は、清掃がしっかり行われ、学習しやすい」⇒児童の肯定的回答85%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童会主催の清掃コンクール（年1回実施）の実施方法や内容を工夫する。 ・清掃用具の使い方や清掃の仕方等を指導する（特にトイレ清掃）と共に清掃強化週間を実施し環境整備に努める。 ・教職員も身支度を整え、時間いっぱい児童と一緒に清掃する。 ・廊下の環境整備に努め、指導していく。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>B 1 「魅力ある学校づくり地域協議会」を有効活用し、学校経営の充実を図る。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「学校全体に活気があり、明るくいきいきとした雰囲気である」⇒地域住民の肯定的回答80%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校で課題となっていることを積極的に説明し、協議会の意見を反映するとともに、一体となって課題解決にあたる。 ・地域人材を活用したより効果的な体験活動を実施し、学校教育の充実を図る。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

教育活動の状況	生活	<p>A10 児童は、進んであいさつをしている。</p> <p>【数値指標】「児童は時と場に応じたあいさつをしている」⇒児童の肯定的回答 85%以上</p>	<p>○小中学校・家庭・地域と連携した「みやのはらあいさつ運動」を継続し、あいさつの定着を図る。（「みやのはらあいさつの日」毎月1日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員が率先してあいさつするとともに、具体的な時と場に応じたあいさつができるように、日常的に指導していく。 ・縦割り班やクラスでのあいさつ運動を実施し、意識を高めるようにする。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
		<p>A11 児童は、正しい言葉づかいをしている。</p> <p>【数値指標】「児童は時と場に応じた言葉づかいをしている」⇒児童の肯定的回答85%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会話科や国語、道徳、学級活動の授業を通して、相手の立場や時と場に応じた正しい言葉づかいができるように、話し方の指導を行っていく。 ・児童の「さん」づけを意識して指導するとともに教師も言葉づかいには十分配慮する。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
		<p>B2 児童は、学校生活の中で、みんなのために、進んで活動したり働いたりしている。</p> <p>【数値指標】学校独自質問の「児童は、お手伝い、当番、係の仕事、ボランティア活動をしている」⇒児童の肯定的回答85%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動について、児童会が主体となって朝会で呼びかけたり、活動の様子を学校だよりや学年だより、地域学校園だよりなどで紹介したりして、意欲を高めていく。 ・道徳の時間等でボランティアの意義や助け合うことの大切さを教え、日常生活での実践の場で指導する。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
		<p>A12 児童は、進んで運動する習慣を身に付けている。</p> <p>【数値指標】「児童は休み時間や放課後などに進んで運動している」⇒児童の肯定的回答85%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が、目標を決めて進んで取り組めるように、各種の検定やがんばりカードなどを工夫改善し、指導に生かしていく。 ・共遊やクラス遊びを工夫し、校庭での運動を奨励する。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	健康・体力	<p>A13 児童は、栄養のバランスを考えて食事をしている。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「私は、好き嫌いなく給食を食べている」⇒児童の肯定的回答80%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校栄養士と連携し、教科における食に関する指導や生活習慣に関する指導を行うとともに、給食時の栄養指導等を継続して行う。 ・各種便りで保護者の啓発を行い、家庭と連携を図っていく。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

	<p>B 3 給食後に進んで歯磨きを行っている。</p> <p>【数値指標】学校独自質問の「わたしは、歯磨きをしている」⇒児童の肯定的回答95%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学級指導や給食後の歯磨き指導を工夫する。(養護教諭の各教室での指導の継続, 共通のBGM, 保健委員会の主体的な活動等) ・保健だよりの予防や治療の勧め等により, 家庭の協力理解を図る。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A 14 児童は, 進んで学習に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「児童は, 授業中に進んで話し合うなど, 積極的に学習している」⇒児童の肯定的回答80%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習意欲を向上させるために, 魅力のある学習課題及び提示の仕方を工夫する。さらに, 学び合いの工夫をしたり学習したことを生かせる場を工夫したりする。 ・児童が「話す」スキルを習得できるように, 「話したい」テーマや場を設定したり経験の場を増やしたりするよう努める。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
学 習	<p>A 15 児童は, 落ち着いて学習に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「児童は, 授業中に先生や友達の話をよく聞くなど, 落ち着いて学習している」⇒児童の肯定的回答80%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・分かったと実感できるような課題や授業展開を工夫し, 集中して授業に取り組めるようにする。 ・「学びのマナー」「指導のマナー」の基本スタイルに基づき, 発達段階に応じた学習態度・技能が身に付くように, 各学年で学期ごとに重点項目を決め, 効果的な指導を工夫する。 ・「学力向上アドバイザー」の支援のもと, 具体目標を決めて指導にあたる。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>B 4 家庭学習を続ける習慣が身に付いている。</p> <p>【数値指標】学校独自質問の「宿題や自主学習を決めた時間にやっている」⇒児童の肯定的回答80%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・発達段階に応じた宿題を出したり, 「自主学習の進め方」を継続して個別指導したりする。 ・学年ごとに, 「家庭学習の手引き28」に基づいた, 家庭学習の内容と方法を具体的に示し指導する ・家庭学習の定着の意義や学校での指導内容を, 学級懇談会や学年だより等で保護者に知らせ, より一層の理解や協力を得られるように努める。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

